

季刊誌

# 正覚寺便り

いのちに合掌 日蓮宗  
法華山  
**正覚寺**

令和5年12月1日

**冬 第1号**

〒409-3865  
山梨県中巨摩郡昭和町  
西条新田832

電話 (055) 275-3283

FAX (055) 275-3283

Eメール: info@shogakuji.me



法華山 正覚寺

公式サイト

<https://shogakuji.me/>



お寺のお知らせ随時更新中!!



お寺の公式SNS  
Instagram



KUNUGI.SHOGAKUJI

正覚寺の日常や行事を  
日々更新しています!

## 在りし日の父を思い出す

住職 功刀 久士

先代住職の父、玄雄が亡くな  
ってから丸六年が経とうとして  
いる。それは私が正覚寺の住職  
に就いて六年目に突入、という  
ことを意味する。当時、東京西  
新宿の常圓寺に八年程勤めてい  
た時だと思う。父が大病を患っ  
てからは「そのとき」のそれな  
りの覚悟はしてきたつもりだっ  
たが、急死ということもあり当  
初はかなり動揺した。

しかし当時のその混沌とした  
感情と共に、次は自分が住職に  
なる、寺を護っていく、となに  
か使命感に胸が熱くなった覚え  
もある。それは、いつか父の  
「そのとき」を迎えた時、自分  
の頭の中でぼんやりと、これま  
での修行で培った行学や寺を運

営維持する事に関する経験、知識  
をどのように正覚寺に落とし込め  
るものかと日々想像していたから  
だろう。ただ父の「そのとき」を  
迎えるのが本当に突然だったわけ  
である。

人は「心」と「縁」で生きて  
いると思う。父は晩年、正覚寺へ  
の想いや希望をよく私に語ってい  
たような気がする。当時は法人格  
取得の問題など寺の課題も制限も  
多くある中で、私はその少し大げ  
さに取れる夢を話半分聞いてい  
た。今思い返すと、随分と色々な  
事を考えていたんだなあとと思うの  
と、「久士、俺の後の正覚寺は任  
せたぞ」という遺言だったように  
も感じる。この五年間で、正覚寺  
は宗教法人格の取得ができ、大事

なものも継承しつつ、未来のある  
べき寺院の形を模索しながら、檀  
家の控室になる会館の改装、庫裡  
の新築、日蓮聖人像の建立、墓地  
の新しい形態による檀家や縁者の  
増加など、皆様のご理解とご協力  
をいただきながら一歩ずつ歩ん  
で来れた。

奇しくもこの五年間の歩みは、  
父が晩年私に壮大な夢のように語  
っていた正覚寺の未来そのものな  
のである。

人間は頭や脳で合理的に物事を  
考え行動するよりも、心とか気持  
ちに影響され行動する生き物であ  
る。先代が大切に、晩年情熱を注  
いでいた寺への想いは、自然と次  
世代の心に受け継がれていたのだ  
であろう。

そして、当時私の大学卒業時、  
「東京の大きなお寺で修行して、  
知識と見聞を広げなさい」と迷わ  
ず私と常圓寺のご縁を作ってくれ

た父としての尽力があつて  
こそ今の私があるわけであ  
る。

先代の七回忌を控え、そ  
の準備の最中にふと、父が  
檀家に向けて慣れないパソ  
コンを前にカタカタと行事  
のお知らせを打っていた姿  
を思い出した。もつと寺の  
活動や行事を増やして多く  
の方に寺を知ってほしいこ  
と、それは先代が生前私に  
話していた寺の夢の一つで  
ある。それならば正覚寺便  
りを創刊してみよう、と一  
からの作成を決めた。

今後皆様を支えていた  
だきながら、一人ひとりの  
菩提所である正覚寺を心暖  
まる場所にしていき、それ  
を一人ひとりに感じていた  
だければ、と考えていま  
す。

# 正覚寺ニュース

## 行事案内

### 歳末お焚き上げ

古い御札やお守りなどのお焚き上げ供養をします。年末までにお炊き上げする物をご持参下さい。  
(御焚上料五百円)

### 新年祝禱会

令和六年一月三日(水)  
午前十時〜 於 本堂

新春を祝い新年の平穏無事を祈ります。初詣に是非お参り下さい。

### 年頭祈願札の受付

新年にあたり、身体健康全、家内安全、当病平癒など祈願札のお申込を受付けます。紙封の申込用紙からお申込下さい。



## 年始のお礼配り

令和六年一月四日・五日  
自宅に貼る守護札・曆・施本を納めにご自宅にお伺いします。



## ご報告

お寺が広くなります!

七月二日、今年度の役員・総代会を開催し、お寺の隣地、地内の駐車を、場の充実に、や墓の大地区画、画取の得、為に案が、承認され、承りた。



## 墓地関連

桜華 (家族墓)

第五期分譲 残り二区画  
※全七十八区画

久遠 (檀家墓地)

残り四区画  
※全百五十三区画

桜壽 (合祀墓)

どなたでもご利用  
できます。



## 浄財勧募

お寺の維持は『護持会費』によって支えられています。しかしながら、長い歴史の寺故に、護持会費だけではまかないきれない修繕、設備の充填、仏具の新調などが必要となっています。当山繁栄、当家先祖代々追善供養を願い、寄進のお心をいただける方はぜひ住職までお申し付け下さいませ。



水場屋根の寄進



会館外壁の塗装

本堂土壁の塗装

## 正覚寺発信の地域に向けた催し 大人の寺子屋

### お寺ヨガ

月に1度本堂でヨガと背骨の姿勢を調える運動を行っています。※11月以降開催曜日が変更になりました。詳細は寺務所まで。どなたでも参加できます!

### アート御朱印対面授与

幼少期に絵を描く事がわりと好きだった住職が思いつきで始めた絵入りの限定御朱印。新聞取材などビッグコンテンツとなってしまいました! 対面で談話しながら20分程で授与します。

※現在定期的にデザインを変更し授与日を設けています。詳細はHPかSNSをご確認して来寺して下さい!



### 編集後記

亡き父の勧めで東京で修行をしてから早十四年。ついに正覚寺住職になりました。この季刊誌を通してお寺をより明るくより地域に開かれた場所になりたいです。まずは山梨の寒さに慣れる事から頑張ります。(久)